

# NNIT-VISION

## 長野県南信工科短期大学校ビジョン

### 地域に根差し、地域の未来を拓き世界へ飛躍する

長野県南信工科短期大学校は南信の地に 2016 年（平成 28 年）4 月に地域社会を支える「ものづくりのスペシャリスト」を育成するために長野県立の高等教育機関として設置されました。

DX の急速な発展による社会構造の変化（Society5.0）や SDGs 目標の達成が求められるなかで、本年 [2023 年（令和 5 年）] に大学への編入学が可能となる構造改革特別区域計画の「職業能力開発短期大学校の修了者の大学編入学事業」に「長野県地域中核人材育成特区」が採択されました。本学の卒業生は編入学と言う新しい進路選択が加わり、将来のキャリアプランが広がります。これを受けて、公立の短期大学校としての目標の新たな方向性を定めるため、本校の理念と目標を踏まえて、ものづくりに関する専門知識と実践技術を身に付けた「ものづくりのスペシャリスト」の育成を目標に掲げた「長野県南信工科短期大学校ビジョン（NNIT-VISION）」を策定し公表します。

短期大学校ビジョンは、「教育」・「研究」・「地域貢献」・「学校運営」の 4 つの大きな支柱で構成されています。各ビジョンにはそれらの実現のための方針を「グランドデザイン」、具体的な取組を「アクションプラン」として設定しています。

長野県南信工科短期大学校はこの新たに策定した短期大学校ビジョンのもと、歴史と文化の薫りに満ち、中央と南の 2 つアルプスに囲まれ天竜川により形成される豊かな自然環境に恵まれた南信の地で、地域のものづくり産業の中核となって活躍し世界へ飛躍する若者を育てる地域の教育・研究拠点を目指します。

2023 年 4 月

## 長野県南信工科短期大学の理念と目標

### 理 念

長野県南信工科短期大学校では、DX が進み永続的なイノベーションが不可欠な長野県の産業を支えていく、ものづくりに関する専門知識と実践的技術・技能を身につけた「ものづくりのスペシャリスト」を育成します。

### 目 標

産業技術の革新は、時代の経過とともに急速です。そのような環境変化に対応して、産業は絶えず発展し続けることが求められています。産業界は、ものづくりに深い興味を持ち、先端工学の知識と自ら考えて実践できる技術・技能を十分に備え、第一線で活躍できる若い技術者の登場を強く期待しています。

長野県南信工科短期大学校は、そのような状況の中、2年間という短い期間で、専門知識と実践力を兼ね備えた技術者「ものづくりのスペシャリスト」を育成することを目標とします。

可能な限り少人数での教育体制のもとで、講義による確かな専門知識の修得と同時に、豊富な実験・実習を通じて実践力を養います。充実したカリキュラムのもとで学ぶ専門知識は、科学技術の遂行だけでなく、それを発展させるための確かな基礎力になります。実践力を身に付けるために、多くの時間をかけて実験・実習に取り組みます。講義や実験・実習で学んだ内容を消化吸収し、それに自ら研究して得る科学技術の成果を加え、チャレンジ精神と応用力を養います。

一人ひとりが教員の指導のもとに取り組む卒業研究では、未知の課題を解決するプロセス中にチャレンジ精神と応用力が自然と身につきます。そのほかにも、科学技術を競う各種コンテストへの参加はものづくりの面白さを味わいながら、勝利を目指して技術力を競うことで、技術者としての在り方を学ぶ格好の機会となります。以上の教育活動を通じて科学技術の確かな実力を培い、高度化が著しい実社会の舞台上で活躍できる人材を輩出し続けます。

このような教育の質を持続するためには教員自身が研究や研鑽により、教育の土台となる先端科学技術の最前線にすることが不可欠です。長野県南信工科短期大学校は、本校の教材開発や地域の課題解決を目的とした研究から世界に通じる独創的な研究までを推進し、その成果を本校の教育と地域社会に反映するとともに世界に発信します。教育活動に加えて科学技術の研究を通して地域貢献を進めてゆきます。

## 長野県南信工科短期大学校

### 短期大学校ビジョン

#### VISION 1

##### 教 育

長野県南信工科短期大学校は、ものづくりに関する専門知識と実践技術・技能を身につけ、地域に根差して世界で活躍する人材を育成します。

#### VISION 2

##### 研 究

長野県南信工科短期大学校は、深い創造力と高い倫理観による独創的な研究を地域と連携してすすめ、その成果により地域の科学技術のイノベーションを支えるとともに、広く世界に発信します。

#### VISION 3

##### 地域貢献

長野県南信工科短期大学校は、教育と研究を通して地域社会に貢献するとともに地域の教育機関、自治体、企業等と連携して人々の暮らしやすいまちづくりに積極的に参加します。

#### VISION 4

##### 学校運営

長野県南信工科短期大学校は、地域の強い期待を受けて設立された県立の短期大学校としての使命を果たします。そのため、教職員・学生が地域の人々と連携し、教職員が働きやすく、学生が楽しく学び充実した学生生活を送れるよう学校づくりを進めます。

# VISION 1

## 教 育

「地域に根差して世界で活躍するものづくりのスペシャリストの育成」

長野県南信工科短期大学校は、豊かな自然に恵まれ歴史と文化の薫り高い南信の地で、ものづくり産業を支える工学の専門知識と実践技術・技能を兼ね備えた、地域に根差して世界で活躍する「ものづくりのスペシャリスト」の育成に特化した教育を目指します。そのため、短期大学校ビジョンにもとづき、教職員は地域の人々と協働して教育を展開します。

### グランドデザイン（方針）

地域の産業を支えていく「ものづくりのスペシャリスト」を、入学者の確保・教育の実施・卒業認定に関する3つのポリシーにもとづく以下の4つの特色あるカリキュラムにより育成し、地域へ送り出します。またこのために教育環境および学習環境を整備充実します。

- A. 実践力の重視：多様な生産現場に対応でき即戦力となれるよう、基礎理論の修得から先端機器を活用した実験や実習を通じて、ものづくりの知識と技術・技能を実践的に学びます。
- B. 少人数指導：可能な限り少人数教育を行うとともに、少人数のグループによる実験・実習に取り組むほか、総合課題と卒業研究に力を入れ、自ら考えた課題解決の過程を通して、主体的に行動できる技術者の素養を培います。
- C. カリキュラムの充実：急速な技術革新（イノベーション）に対応できるカリキュラムの編成を行うとともに、技術系の専門知識に加え、語学力・マネジメント能力の向上やコミュニケーション能力の醸成を図ります。
- D. 地域との連携：積極的に地域の教育機関や企業等と連携し、教育活動や研究活動を展開します。

### アクションプラン（取組）

#### 1. アドミッションポリシーにもとづく意欲ある入学者の確保

- ・高等学校での学習内容を理解し、本校での教育を受けるのに十分な能力を有している人。
- ・学習により得られた知識と情報をもとに計画を立て、それに基づいて挑戦ができる人。
- ・自らの意見や研究成果をわかりやすく伝える力を身に付けている人。
- ・創造的に物事を思考でき、未知の世界に足を踏み入れてみたいと希望する人。

#### 2. カリキュラムポリシーにもとづく教育の実施

学生は一般教育科目、基礎講義科目、専攻講義科目により専門的知識を学習して工学の土台を形成します。並行して基礎実技科目、専攻実技科目により専門的技術並びに技能を修得します。さらに、デジタルエンジニアリングを実現するうえで不可欠な AI やロボット等の最先端デジタル技術を修得します。また、学習過程に応じて、グループもしくは個人での能動的な学習を取り入れ、仲間とのコミュニケーション力と自律的な解決力を養います。これらの目標を達成するために、オンライン授業やクラウド環境の整備など、時代に合わせた教育環境を整備します。

### 3. ディプロマポリシーにもとづく卒業認定

工学と技術に関する2年間の学習を通して機械・電気分野のそれぞれの基礎知識と応用技術を身に着けることで、産業の変革に対峙したときでも、立ち返るべき知識基盤とそれを元に新技術を創出できる力の獲得を目指します。本校の教育目標を理解し、機械・電気の専門分野における工学と技術を修得し、教養と社会性を身に付けた者に卒業を認めます。

### 4. 充実した学生生活を送るための学校づくり

経済的支援、教育設備および学習環境の整備充実等を長野県や地域の自治体および企業の協力を得て推進します。

### 5. 地域に根差して世界で活躍する人材を育成

地域の企業を中心に学生の希望に沿い個性にあった進路選択ができるよう、南信工科短大振興会および協賛企業等と協力して進路指導・支援を進めます。

## VISION 2

### 研 究

「ものづくり分野において地域から世界につながる独創的研究の推進」

工学は自然科学を基礎として人々の暮らしを豊かにするための学問として発展してきました。技術は科学の知識を応用して具体的な課題を解決するための方法として進歩を遂げてきました。長野県南信工科短期大学校は、地域特有の課題の解決を目的とした研究から世界に通じる独創的な研究までを推進し、その成果を本校の教育と地域社会に還元するとともに世界に発信します。そのため、短期大学校ビジョンにもとづき、教職員は地域の人々と協働して研究を展開します。

#### グランドデザイン（方針）

- A. 地域の特有の課題を解決するための研究を地域の人々と協力して推進します。
- B. 科学と工学の根源的な課題についての独創的な発想に基づく研究を推進します。
- C. 研究成果を広く世界に発信します。
- D. 研究成果を本校の教育に還元します。

#### アクションプラン（取組）

- 1. 地域の課題を解決するため企業等との共同研究を学生とともに推進し、その成果を地域社会へ還元します。
- 2. 科学技術の根源的な課題や SDGs 達成に向けた取組についての独創的な研究を推進します。
- 3. 得られた研究成果を学会の講演、学会誌への原著論文発表や特許出願等を行い、研究機関として研究水準の向上を図ります。
- 4. 研究成果や研究の過程で得た知識と手法を本校の授業に取り入れ、授業の改善等により本校の教育に還元します。
- 5. 研究者倫理・技術者倫理の遵守を徹底します。

## VISION 3

### 地域貢献

「教職員の教育と研究による取組とともに学生によるボランティア活動を通しての地域貢献の推進」

長野県南信工科短期大学校は、その教育資源と研究成果を地域社会の課題解決等に生かします。また、学生の自主的な社会活動をとおして地域の安心・安全で持続可能な社会づくりに積極的に参画します。そのため、短期大学校ビジョンにもとづき、教職員および学生は地域の人々と協働して社会貢献を展開します。

### グランドデザイン（方針）

- A. 安心・安全で持続可能な住民の暮らしやすい地域社会の形成のために自治体や小中学校や高等学校等の各種委員会に積極的に参加します。
- B. 本校の教育資源と研究成果を活かし、少子高齢化や人口減少など地域の抱える課題解決に積極的に取り組みます。
- C. 短期課程やスキルアップ講座の事業をとおして地域住民の就職および技能向上を支援します。
- D. 地域の社会活動に積極的に参画します。

### アクションプラン（取組）

- 1. 共同研究や技術相談を推進し、その成果を地域社会へ還元します。
- 2. 校内で工業技術に関する住民開放型イベントなどを開催し、教職員の知識と経験を地域社会に還元します。
- 3. 国や地域の行政機関や教育機関等の各種委員会へ委員として積極的に参画します。
- 4. 短期課程やスキルアップ講座の事業をとおして地域住民の技術力向上や就職支援を行います。
- 5. 地域の教育機関における学習活動、公民館活動やイベントに積極的に参加します。

## VISION 4

### 学校運営

「学生・教職員・地域住民と行政が一体となったものづくりのスペシャリストを育てる短期大学の継続的発展の推進」

長野県南信工科短期大学は、地域社会の強い期待である「ものづくりのスペシャリスト」を育成する責務を負っています。教職員は設置主体の長野県の支援を受けて、社会の変化にも柔軟に対応可能でかつ永続的に発展する高等教育機関かつ研究機関としての短期大学の運営を推進します。また、高等教育機関として学生が充実した学生生活を送れるよう時代に合わせた教育・学習環境および生活環境の充実を図ります。さらに、教職員が誇りを持って働ける職場を目指します。そのため、短期大学校ビジョンにもとづき、教職員は長野県ならびに地域の人々と協働して学校運営を展開します。

### グランドデザイン（方針）

- A. 県立の短期大学の使命を果たすためにガバナンスの強化、マネジメント力の充実などにより短期大学校運営体制を確立します。
- B. 県立の短期大学校としての魅力・価値・社会的評価（ブランド力）の向上をめざして戦略的な広報活動を実施します。
- C. 学生が楽しく充実した学生生活を送り、教職員が誇りを持って働ける職場を目指します。

### アクションプラン（取組）

- 1. 校内委員会の見直しを行い効率的・系統的な学校運営を図ります。
- 2. 学校の魅力・価値・社会的評価（ブランド力）の発信を推進します。
- 3. 入学定員の確保のための取組（オープンキャンパス・高校生及び教諭の校内見学・高校訪問・ホームページ・SNSによる発信）を充実します。
- 4. 校内の学習環境及び生活環境の持続的整備充実を図ります。
- 5. 働きやすい職場環境の持続的整備充実を図ります。